

救急車が来るまでにできること… 教職員らが消防署員から救命講習を受講

町内小・中学校、幼稚園の教職員と、教育委員会や公民館の職員を対象とした「上郡町職員普通救命講習」が赤穂消防署上郡分署員の指導のもと実施されました。

上郡中学校と、上郡分署とで行われたこの講習会には、4日間で約100名の教職員らが参加し、まず、現場に救急車が到着するまでの応急救手当の必要性をビデオで学びました。このあと行われた実技講習では、人工呼吸や心臓マッサージなど、一連の心肺蘇生法を習得していました。

参加者は、「もしものときには、迷わず心肺蘇生法を実践する、ためらわない勇気が必要です。」との消防署員の話にうなづいていました。



もしもの時のために真剣に実技に取り組む教職員



きちつつけようチャイルドシート 子育て学習センターで親子交通安教室

9月3日(金)、上郡町子育て学習センター(岩木)において、相生警察署上郡警部派出所と上郡交通安全協会の指導による交通安全教室とチャイルドシートの講習会が、子育て教室の親子約60名が参加して行われました。

交通安全協会の沖中順子婦人部長の司会進行により行われた教室は、親子で楽しみながら交通安全を学べるように、腹話術や交通安全ビデオ、手遊びなどが盛り込まれていました。また、相生警察署交通課の山崎係長が、普段、子どもを車に乗せて運転することの多いお母さん方に對し、車の座席にチャイルドシートを取り付ける方法を実演指導されました。

子どもを守るチャイルドシート。上郡町には購入費の助成制度がありますのでご利用ください。(担当:住民課)

リハビリ教室が交通安全を呼びかけ 手作りマスコットを交通安全協会へ贈呈

8月5日(木)、保健センターで、リハビリ教室会員から上郡交通安全協会へ「交通安全キャンペーン」に協力する手芸品が授与されました。毎年1年を通じて、手芸教室の有志が中心となって取り組んでいるこの活動。今年は、「交通安全」と台紙に書かれた小さなわらじの手作りマスコット140個が、高野美信会長に手渡されました。高野会長が「毎年ありがとうございます。いたいたいたマスコットは、8月10日に上郡橋東づめで行う、シートベルト着用街頭キャンペーンで配布させていただきます。」とお礼を述べると、教室会員からは「交通安全のために役立ててもらえると、うれしいです。」との声が聞かれました。



手作りマスコット(左)を受け取る
高野交通安全協会会長(写真左)

選手健闘の西播磨地区消防操法大会 上郡町は小型ポンプの部で第3位

8月8日(日)、播磨科学公園都市において、「第20回西播磨地区消防操法大会」が開催され、西播磨の3市14町の消防関係者が見守る中、選抜選手による白熱した操法競技が行われました。

上郡町からは「小型ポンプの部」に、これに先立ち行われた町大会で優勝した西部分団が出場し、連夜にわたる訓練の成果を披露し、第3位となりました。各部の結果は右のとおりでした。

~西播磨地区消防操法大会の結果~

[ポンプ自動車の部] [小型ポンプの部]

優勝	波賀町	優勝	一宮町
2位	龍野市	2位	安富町
3位	新宮町	3位	上郡町
(11チーム出場)			(7チーム出場)



市町合併問題説明&討論会に約600人が参加 町長と全議員がステージ上で合併問題について討論

8月7日(土)、中央公民館大ホールで上郡町と町議会の共催で「市町合併問題住民説明&討論会」が行われ、町民ら約600人が参加しました。参加者は大ホールに入りきらず、ビデオモニターが設置された中ホールやロビーでも、熱心に町長、議員の討論に耳を傾けていました。

ステージには、町長、議長、3人の議員が登壇し、上郡町の合併をめぐる動きを説明したあと、町長、助役、14人の全議員が、コーディネーターの進行で合併問題に取り組む姿勢やそれぞれの考えを意見発表しました。また、事前に自治会長から出されていた質問を踏まえたテーマに答える形で、討論が交わされました。



菜の花いっぱいの鞍居川で撮影された深澤八重子さんの作品

花に囲まれほのぼのとしたワンショット 「第4回花と緑のフォトコンテスト」結果発表!

上郡町花と緑の協会が実施した「花と緑のフォトコンテスト」が今年も行われ、22枚の写真の中から優秀作品が選ばれました。受賞作品は、全応募作品を中央公民館と役場ロビーに巡回展示し、一般の方々の投票により、その得票数で決定されました。投票の結果は次のとおりです。(敬称略)

- ▷最優秀賞「わあ…お花いっぱい咲いてるよ」
深澤八重子(丹東)
- ▷優秀賞「菜の花」平井艶子(丹西)
- ▷花と緑の協会長賞「陽春の高田郷」
桟田美和子(高田台6)
- ▷佳作 井上とも子(高田台4)・高田陽光保育園



夏の夕暮れ、森に響く音楽の調べ 森林体験の森で親子工作と小さなコンサート

8月15日(日)、上郡森林体験の森(山野里)で森林ボランティア団体「上郡森のわくわく俱楽部」主催によるイベントが行われました。昼過ぎから始まった「親子DE工作」には約10組の親子が参加し、ワークハウスにある工具と木片などを使って人形や昆虫、貯金箱などを作りました。

また、夕方から行われた今回が初めての野外コンサート、「ロマンチックDEナイト」には高田公民館で活動中の小学生をはじめ男性のコーラス隊やバンドが出演し、丸太で組まれたステージで楽しい音楽を披露しました。徐々に辺りが薄暗くなり、ソプラノ歌手の大西由香里さんが登場。ピュアランドの宿泊客も客席に加わり、約100名の観客は、静かな森に響く大西さんのすばらしい歌声に聞き惚れていました。

▲木工細工に夢中の子どもたち

温かい雰囲気の森のコンサート

まちの話題

